

大阪市設置会場における 狂犬病予防注射の終了について

大阪市が毎年4月に、区役所や公園、学校等で実施している
狂犬病予防注射は、令和8年度で終了となります。

令和9年度以降は、動物病院での注射に移行して
いただきますようお願いいたします。

今後の狂犬病予防注射実施場所

令和8年度は、動物病院と本市設置会場。

.....

令和9年度以降は、動物病院のみ。

動物病院での注射について



本市委託動物病院*のご利用が便利です。

- ・本市委託動物病院では、狂犬病予防注射とあわせて
注射済票の交付を受けることができます。
- ・委託動物病院の情報についてはQRコード  
- よりご確認ください。

※本市委託動物病院とは・・・
動物病院のうち、本市と注射済票等の交付に関する委託契約を
締結している動物病院を指します。



動物病院での接種には大きなメリットが！

- ✓ **接種による副作用への迅速な対応ができます。**
- ✓ **安全で衛生的な接種環境が確保できます。**
- ✓ **犬の疾病予防と健康管理ができて、安心です。**

大切な愛犬の安全や健康のため、動物病院での注射を
お願いいたします。

ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。



狂犬病予防注射に関する Q&A

Q これからどこで注射を受けたいの？

お近くの動物病院をご検討ください。予約が必要な場合があるため、開院日時等の確認と合わせて、受診前の問い合わせをお勧めします。

Q 動物病院がどこにあるか分からない。近くに動物病院がない。

インターネット等で検索、犬を飼っているご近所の方に聞くといった方法があります。また注射の案内に委託動物病院一覧を同封しています。動物病院が遠く、通院が難しい場合は、往診が可能な動物病院やペットタクシー等のご利用をご検討ください。

Q 注射を受けた動物病院で、注射済票を交付できないと言われた。

注射済票はどこで受け取れるの？

本市と注射済票等の交付に関する委託契約を締結していない動物病院(本市委託動物病院を除く動物病院)では注射と同時に注射済票を受け取ることができません。動物病院で受け取った注射済証と手数料(550円)を持って、お住いの区の保健福祉センターまでお越しください。

Q 注射の案内が送られてこない、注射を忘れそう。

令和9年度以降も、注射の案内はお手元に届きますので、案内を待つて、動物病院を受診してください。

Q 動物病院で注射を受けると、費用が高額になるのでは？

注射に加えて、犬の健康を管理するためには、ある程度の費用が必要です。大切な愛犬のためにご理解をお願いします。

Q このタイミングで終了するのはなぜですか？

本市設置会場では、現在の動物愛護の考え方にそった、注射の実施が難しく、本市設置会場の利用状況や全体の接種率に与える影響を慎重に検討した結果、このタイミングとなりました。

その他、ご質問・ご相談は下記までお寄せ下さい。

区保健福祉センター： (06) — 9973

大阪市健康局生活衛生課： (06) 6208 — 9996